



2022 年 11 月 7 日

各 位

会社名 味の素株式会社
代表者名 代表執行役社長 藤江 太郎
(コード番号 2802 東証プライム)
問合せ先 執行理事 グローバル財務部長
水谷 英一
(TEL. 03-5250-8111)

通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022 年 5 月 11 日に公表した 2023 年 3 月期通期連結業績予想及び配当予想について下記の通り修正するとともに、2022 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）

単位：百万円

	売上高	事業利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益(円)
前 回 発 表 予 想 (A)	1,310,000	124,000	77,000	143.54
今 回 発 表 予 想 (B)	1,367,000	133,000	83,000	155.30
増 減 額 (B - A)	57,000	9,000	6,000	
増 減 率 (%)	4.4%	7.3%	7.8%	
(参 考) 前期実績 (2022 年 3 月期)	1,149,370	120,915	75,725	139.42

(1) 修正の理由

2022 年 5 月 11 日公表の業績予想に対して、売上高、事業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益を修正いたしました。

売上高については、為替の大きな変動や経済状況等の影響について足元の事業環境下で見直した結果、前回予想から 570 億円引き上げ 1 兆 3,670 億円といたしました。修正予想に対する売上高の進捗率は 48.3%です。

事業利益については、原燃料価格等の高騰の影響があるものの、為替影響に加えて、調味料・食品セグメントにおける単価上昇等、ヘルスケア等セグメントにおいて、電子材料及びバイオファーマサービス&イングリディエントでの増収効果等により、同セグメントの事業利益は前回予想を上回る見通しであることから、前回予想から 90 億円引き上げ 1,330 億円といたしました。修正予想に対する事業利益の進捗率は 55.9%です。

親会社の所有者に帰属する当期利益についても、主に事業利益が前回予想を上回ることから、前回予想から 60 億円引き上げ 830 億円といたしました。修正予想に対する親会社の所有者に帰属する四半期利益の進捗率は 56.7%です。

業績予想の前提となる為替レートについては、1 ドル＝135 円で設定しております。

- (注) 1. 当社グループは、IFRS の適用にあたり、投資家、取締役会及び経営会議が各事業の恒常的な業績や将来の見通しを把握すること、取締役会及び経営会議が継続的に事業ポートフォリオを評価することを目的として、「事業利益」という段階利益を導入しております。当該「事業利益」は、「売上高」から「売上原価」、「販売費」、「研究開発費」及び「一般管理費」を控除し、「持分法による損益」を加えたものであり、「その他の営業収益」及び「その他の営業費用」を含まない段階利益です。
- (注) 2. 上記業績予想は、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しています。実際の業績は、今後様々な要因やリスクによって上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

2. 剰余金の配当（中間配当）

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決議内容	直近の配当予想 (2022 年 5 月 11 日公表)	前期実績 (2022 年 3 月期中間期)
基準日	2022 年 9 月 30 日	同左	2021 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	31 円	29 円	24 円
配当金総額	16,643 百万円	—	13,066 百万円
効力発生日	2022 年 12 月 2 日	—	2021 年 12 月 3 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 修正の理由

今般、通期の業績が前回予想を上回る見通しとなったことから、中間配当を前回予想から 2 円増額し 1 株当たり 31 円といたしました。

3. 2023 年 3 月期配当予想の修正

(1) 年間配当予想の修正

	1 株当たり配当金		
基準日	第 2 四半期末	期末	年間
前回予想 (2022 年 5 月 11 日)	29 円	29 円	58 円
今回修正予想		31 円	62 円
当期実績	31 円		
前期実績 (2022 年 3 月期)	24 円	28 円	52 円

(2) 修正の理由

中間配当を前回予想から 2 円増額し 1 株当たり 31 円としたことに加えて、更に期末配当予想についても 2 円増額し 1 株当たり 31 円に修正いたします。この結果、年間の 1 株当たり配当金は、62 円となる予定です。

以 上